



南砺市商工会青年部



【発行人】南砺市商工会青年部
〒939-1576 富山県南砺市やかた324

部員数：148名
(令和7年8月現在)

← 最新情報をチェック！

会報誌 第24号 2025年(令和7年) 8月発行



部長・筆頭挨拶



【部長】武田 隆啓

南砺市商工会青年部の今年度の活動指針は『Fun!』～南砺を明るく楽しく元気よく～とさせていただきます。この先、事業者数が減少するなかで部員数や現在の青年部活動の全てを維持することは難しくなるかもしれませんが、しかしながらそんな時代だからこそ私たちは今しかできないことに全員で挑戦し、学び、楽しみながら精一杯活動していきたいと思えます。そして次世代が誇りに思うことができる明るい南砺の未来を自分たちの手で築いていきたいという想いをこの活動指針に込めました。南砺市商工会青年部は熱い想いを持った個性豊かで頼りになるメンバー揃いです。色々な事業を通して部員同士が親睦と理解を深め、そこからまた新たな南砺市商工会青年部の可能性が広がることに今からワクワクしています！

2年間よろしくお願いします！『Fun!』



【筆頭】高橋 雄大

皆さんにとって「商工会青年部」とは、どんな存在でしょうか？私は、

それぞれに想いや関わり方があっていいと思っています。今年度は、何か一つでも構いません。「真剣に」「楽しく」取り組んでみませんか？そこから見てくるもの、得られるものはきっと多いはずです。

青年部らしく、柔軟な発想と行動力をもって地域を巻き込み、一人ひとりが地域のリーダーとして、共に歩んでいきましょう！

委員長紹介



【地域振興委員長】
松井 渉

今年度の地域振興委員会は、10月開催の地域連携イベント実現へ向け準備真っ最中！懇親会には、ほとんど参加できませんが、皆さんへの敬意と感謝は変わりません。私たちの事業がいつか誰かの転機となり「きっかけはあの日」と笑顔で語られる瞬間を信じ、活動して参ります！



【組織活性委員長】
川邊 博己

我々組織活性委員会は、武田部長が掲げる活動指針『Fun!』～南砺を明るく楽しく元気よく～に基づいて本組織並びに同地域を活性化することを第一に考えて行動いたします。委員会メンバーと共に一所懸命、仲良く明るく、時には衝突しながらも目的達成のために尽力いたします。皆様どうか指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします！Fun!



【交流委員長】
藤崎 正嗣

交流委員会では、部員同士の距離がぐっと近づき、「気づけばもう友達♡」と言えるような様々な活動に取り組んでまいります。これからも地域を盛り上げていく仲間として、楽しみながら絆を深めていただけるような交流の場づくりに努めてまいります。どうぞ2年間よろしくお願いします！



【総務広報委員長】
種部 翔太

総務広報委員会委員長として、部員一人ひとりの熱い想いや日々の挑戦を丁寧にすくい上げ、地域に誇れるカタチで情報を発信していきます。SNSや会報誌を通じて、青年部の魅力や可能性を広く伝え、関わる全ての人が「ここにいて良かった」と思えるような組織づくりを目指します。仲間とともに、未来を切り拓く広報を全力で担ってまいります。

新入部員紹介

あなたにとっての Fun! は?



さいとう しんたろう
齊藤 慎太郎さん

福光
支部

【富山第一銀行福光支店】

- ・スポーツを通じて体を動かしているとき
- ・旅行で非日常を味わえたとき
- ・暑い日にキンキンに冷えたビールを飲んだとき



にしむら たくや
西村 拓也さん

福光
支部

【中越鉄工(株)】

家族と過ごす時間や、楽しいことや美味しいものを共有して分かち合えた時、そして、周りが笑顔になれた時。



あさだ あつし
浅田 敦さん

福野
支部

【浅田商事(株)】

何にでもドキドキワクワクしながら挑戦することが私にとっての「Fun!」です。そこでの新しい発見や出会いを大切にしていきたいです。



よこちょう だいち
横丁 大地さん

井波
支部

【閑乗寺観光開発(株)】

公園管理やキャンプ場、コテージ等を運営する会社で働いています。自然の中で思いきり遊んで笑うお客様の姿を見ると、この仕事をしていてよかったなと感じる楽しい瞬間です。



たね だ れい
種田 怜さん

井波
支部

【TANEKAGU】

木を削って波に打たれ、夜は酒に溺れるのが至福の時間です。



こばやし ゆうた
小林 雄太さん

井波
支部

【有昭信機工】

楽しいことを考える過程が、自分にとって一番楽しい時間。



しみず えいじ
清水 栄治さん

井波
支部

【haiz coffee roastery】

食事の時間



えもり つかさ
江守 司さん

城端
支部

【NOUSAN】

仲間とお酒を飲むことです。新米会員なので、これから事業の後などの懇親会で、皆様と楽しくお酒を酌み交わされることが楽しみにしております。



かたやま よういちろう
片山 洋一郎さん

城端
支部

【割烹 旬の味まねき】

新しい料理に挑戦している時です。季節の食材でどんな組み合わせがいいのか?どうすればもっと美味しくなるか?など自分の知らない未知の事を試していったって美味しくなっていく過程、家族やお客さんからこれ美味しいねと褒めていただいた時にとてもやりがいと楽しさを感じているからです。



やまざき ゆうじろう
山崎 佑二郎さん

城端
支部

【株ツチカラ】

子供と遊んでいるとき、畑作業中気持ちのいい風がふいたとき、野菜が健康に育っているとき。



いわさき しんじ
岩崎 秦治さん

城端
支部

【(株)北陸総研】

やっぱり釣りとかバイクですね! その中でも溪流で岩魚を釣り、BBQなどして今日はどうだったとか言いながら酒を飲むのが最近楽しい時間となっております!



あらぎ しんたろう
荒木 進太郎さん

城端
支部

【(株)荒木板金工業所】

家族と過ごす何気ない時間が、何よりのFun! 子どもの笑顔や何気ない会話に、毎日元気をもらっています。



ふじい りょう
藤井 瞭さん

城端
支部

【(株)藤井電機商会】

ズバリ、人と話している時です! とても人情深く優しい方が多い城端の人たちとの何気ない会話がすごく楽しいです。これからもよりたくさんの方々と繋がれるように頑張っていきます!

主張発表大会

令和7年7月29日に富山県中小企業研修センターで開催された県大会では、多くの皆様に応援に駆けつけていただき、誠にありがとうございました。結果としては、中部ブロック大会への切符を手にはできませんでしたが、苗加裕文さんの発表は、多くの方の心に響く、想いのこもった素晴らしいものでした。3月から始まった原稿作りでは、自身の想いをどう言葉にすればよいのか、苗加さんも悩まれる場面が多くあったかと思います。そんな中、福野支部の皆さんのサポート、そして部員の皆様からいただいた応援やアドバイスがあったからこそ、あのような発表に仕上がったのだと感じています。苗加さんの挑戦は、我々全体に大きな学びと強い絆を与えてくれました。自分の想いを言葉にして発信することは、大きな成長につながります。来年度の発表者も募集しておりますので、「やってみたい!」という方は、ぜひお気軽にお声かけください。私たち交流委員会が全力でサポートさせていただきます!

【交流委員長】藤崎 正嗣



苗加 裕文さん

主張発表は、「いいもんだ!」なぜなら、自分を振り返り、想いを明文化し、未来への展望を宣言する。すると、覚悟が生まれ活力になる。総じて、自己の成長となる。

以上が、主張発表を経験したことで分かった、この事業の良い部分であります。また、それに伴い、たくさんの方のサポート、協力がありました。本当に感謝しきれないくらい、寄り添って頂きました。ありがとうございます。恩返しとして、結果を残したかったですが、実力不足でした。まだ主張発表未経験の方、是非この経験をして頂きたい。必ず人生の糧になります。来年度の主張発表立候補者が増えることを祈ってます。最後に、今回南砺の代表として主張発表させて頂き、本当にありがとうございました。最高の仲間たちが側にいると、再認識できました!

地域未来を創る青年部たち

NANTO AGE

3年前、となみ青年会議所の理事長を務めている際、となみ野地域の中小企業への就職率を少しでも高めたいという目的で事業を行いました。具体的には地域で働く私たち自身が、自分たちのリアルな声で「働くことの大切さ」や「なぜこの南砺市で働いているのか」を伝えることで、生徒たちの将来観や職業観に少しでも変化を与えられるのではないかと考えたからです。地元で頑張る大人の姿を見せることで、地域に目を向けてほしいという想いを込めました。しかし、事業後に行ったアンケートでは、「将来のことは考えられない」「やりたいことがあっても親に決められる」「南砺市にやりたい仕事はない」といった声が多く寄せられ、私たちの想いが十分に届いていない現実を痛感しました。マイナスの意見だけでなく、この事業では「この事業のおかげで地元の企業を知ることができた」「地元の方の話を聞いてよかった」という声もありました。

それから3年…今年2月に福野中学校で開催された職業セミナーで講師を務めた際にも、当時と同じような声が多く聞かれました。中高生たちは、依然として地域の中小企業の存在や魅力を知らず、将来を描く視野の中に「地元で働く」という選択肢が入っていない、そんな現状が浮き彫りになりました。私たちが行ってきた活動は、まだ終わっていない。地域で働く大人たちが本気で動き、継続的に声を届けていかなければ、まちは変わらないし、若者たちの意識も変わらない。そうした想いと使命感から、私たちは新たに「NANTO AGE(ナントアゲ)」という団体を立ち上げました。

南砺市商工会青年部の一員としても、地域の「まち」「企業」「ひと」が少しずつでも前向きに変わっていけるよう、そして、未来を担う若者たちがこの南砺市で働くことに希望と誇りを持てるよう、これからも仲間たちと共に活動をしていきます。



NANTO AGE
代表 杉木 裕矢